

中医協概要報告（2020年2月5日開催）

（第450回総会）

（計1枚）

厚労省は2月5日、都内で第450回総会を開催した。議題は、▽医療機器の保険適用について▽パブリックコメント、公聴会の報告について▽個別改定項目（その3）について▽答申書の付帯意見案について（その2）。

個別改定項目と答申書の付帯意見案については前回までに議論が行われており、今回が最終の議論となったため、目立った意見は出されず短時間で終了した。

パブコメでは金パラ価格に対する意見が集中

「医療機器の保険適用について」は、4月保険収載予定の医療機器として、区分C1（新機能）2種類と区分C2（新機能・新技術）2種類が提案され、承認された。区分C1は、「AMPLATZER ピッコロオクルーダー」と、「再製造ラッソー2515」の2種類。一時的な心臓ペースング等に用いる「再製造ラッソー2515」は、使用済みの単回使用医療機器（single-use device : SUD）の「再製造品」対象品目として保険適用されたもの。中医協で取りまとめた算定ルールに従って製品の0.7掛けで算定された。区分C2は「エキシマレーザ Turbo カテーテル」と、「TMJ リプレイスメントシステム」の2種類。

「パブリックコメント、公聴会の報告について」は、事務局より概要が報告された。「IV-3 市場実勢価格を踏まえた適正な評価等」（意見数246件）では、「金銀パラジウム合金について市場実勢価格を踏まえた適正な評価に近づけていただきたい」との意見が233件あった。これに対し、林正純委員（日本歯科医師会常務理事）は、昨年からの金パラの価格が上昇し今年に入ってさらに急騰していると指摘し、「半年に1度の随時改定でも価格高騰に追いついていない」と述べ、早急な対応を求めた。

答申は2月7日（金）

個別改定項目（いわゆる短冊）は3回目の議論が行われた。前回より内容の変更なく、委員からは意見が出されず了承された。答申書の付帯意見案については、委員から質問が出された以外意見はなく、こちらも了承された。

答申は2月7日（金）に行われる。

配布された資料は、保団連情報共有スペース「社保・審査対策」の「社保/審議会等」にて公開しておりますので、併せてご覧下さい。また、厚生労働省HPでも公開されています。

・ 第450回総会 https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500_00066.html

<会内使用以外の無断転載禁止>